

お元気ですか

南 恵子

です

発行責任者 **日本共産党品川区議会議員 南 恵子** 八潮5-12-65-503

メールアドレス minami@jcp-shinagawa.com

ニュースを読んでご
意見をお寄せ下さい。

区議会議員

南 恵子

TEL 3790-1523



第58回 日本母親大会 in新潟

「子どもが健やかに育つ学校って」 分科会に参加しました

8月25～26日に新潟市で開催された母親大会に参加しました。文教委員として教育問題の分科会に参加。品川区の教育もすさまじいのですが、全国でも競争教育が吹き荒れ、この国はどうなるのだろうと不安になりました。

子どもが健やかに育つ学校って・・関心大

南が会場にいった時にはすでに用意された椅子には座れず、床も隙間なく座っていて、関心の多さにびっくりしました。助言者の用意した資料も手に入らないまま、床に座ってききました。

学校というと、友達、ドッチボール、学芸会などの思い出が浮かんで来て、緩やかな時間が流れていたなと懐かしく思い出します。しかし、品川区の場合、小学校4年生から学力テストがはじまり、5年生から中学校のような教科担任制の授業になります。

**被災地の教育環境
回復していきないうまま**

スクールカウンセラーの役割は大いなのですが、被災した宮城県ではスクールカウンセラーを増員したとは言っても訓練を積んでない人だったり、



一人で3～4校をかけ持っているので担任に相談内容が報告されず、十分な対応ができていない実態があるという報告には本当に心が痛みました。また、天井の雨漏りはそのまま、液状化した校庭でスポーツテストをするなど、教育の環境改善に予算をつけていないなかで学力テストが開始。やっていることが逆です。

「次回の学力テストは〇点引き上げる」という自己申告をさせているために教師は子どもに顔が向いていないという

報告もありました。

土曜授業 各地で開始

放射能副読本の配布止める

土曜授業も全国で展開。品川区は今年度から基本的に月2回(年17日)実施、福岡県は2学期から始まり、練馬区は年8日土曜授業をいれたので、8月25日から始める2学期を今年度は9月1日からにしたとのこと。

ギョウギョウ詰めの教育で子どもが健やかに育つのか

埼玉県から来たという方は、35学級もある小学校(在籍数は1000人以上)と中学校も同様の大規模校で、運動会では自分の子どもを見つけれない、保護者がなく担任と話せないままでいる、炎天

下、何時間も部活の練習、

4300円の業者テストを毎月受

ければ埼玉県内の私立高に入学が確約されるなど、とんでもないことになっています。

これで子どもが豊かに育つかという疑問を感じるという報告でしたが、南も同感です。

子どもが好きだから選んだ教師の仕事、子どもに寄り添っていきたくがなかなかできない現実を知ってほしいという報告もありました。また、クラスの様子や学校の中で子どもたちがどんな生活をしているのかを保護者に知ってほし



いので、大変だけど学級通信を毎日出しているという報告もあり、ホッとしました。

共産党区議団が8月8日に、教育問題の学習会を開催し、品川の教育改革、学校選択制や小中一貫校が子どもにも負担

ジャーナリスト齊藤貴男さんの記念講演「格差と貧困のない社会を 3・11以後 私たちはどう生きるのか」を聞く。

被災した東北の復興は、地域に根差したのではなく財界の要求に沿った内容になっていること。監視社会、新自由主義、権力や政府に対して批判する媒体がなくなっていること。ゆとり教育の見直しで教育はさらに序列化し、一部のエリートと多くの大衆に選別する教育がすすんでいること。ネオコン、日米安保条約は同盟に性格が変わり改憲の動きが急になり、自民党の天皇元首化、「国防軍」化。そんな時代に国民は、権利を求めつつ依存しないで、偏狭なナショナリズムではなく、排他的にならず、自律して生きること。

を強いていること等が明らかになりました。そして、子ども・保護者、教師、地域の手つなぎが大事なことを再確認し、地域の中で教育について話し合える場をつくろうということになりました。

母親大会に参加して

競争教育が豊かに伸びようとしている子どもを潰していることが全国で表れていることを知りました。学校は、「できる子」も「できない子」もみんなが一緒になってそれぞれの良さを認め合い、様々な問題を話し合うことで身につけて育つ場所です。どの子も健やかに育つためにあるのが学校です。そういう場所としてとりもどすために頑張ります。

生活・雇用・子どもだて

・教育など何でもお気軽にご相談ください

連絡先 南恵子区議会議員

電話(3790)1523